

市民記者が行く!

今月の市民記者
仲田 敦子さん



昨年から市民記者に参加。リハビリ病院に勤務し、本を読むのが好き。池田の魅力を作り出すさまざまな人たちの声を伝えていきます。

市民が池田市の魅力をレポートする
“市民記者”として、地元・池田の
情報を発信します。

取材先

大人食堂「ゴールデン食堂」

楽しく、生活に役立つ情報を共有できる場



大人食堂のFacebookの写真から

「これ、菜の花やわ」「おいしいなあ」「どこから来たはったん?」「室町です」
ここは池田駅から歩いて約10分の居酒屋「凡場」さん。色とりどりのおかずを、ボランティアスタッフの方が手際よく盛り付けます。麦ごはんのところがけ、大きなおわんのかきたま汁とポリュームたっぷり。自然と会話がはずみ、顔もほころびます。

池田市には、全国でも数少ない「大人食堂」があります。始めるきっかけとなっ
たのは代表の前川吉晴さんが老人会に参加した時、高齢者は日々の食事の支度が大変で、情報もなかなか入ってこないと知ったことです。そこで、65歳以上の高齢者を対象にした食事と情報交換の場として、2020年2月から月に2回ほど、市内の飲食店の協力を得て、お昼か夕方に大人食堂を始めました。

「皆さん、池田市でも5月に対象店舗でキャッシュレスでの支払いが20%割引になりますよー」
前川さんが、頃合いを見計らって声を掛けます。「スマホを持って来てくださいねー、具体的にやらんと分からんからねー」
携帯電話をスマホに切り替えても、使いこなせない人が多いそうで、実際にア
プリをダウンロードするところから一緒にします。一度大人食堂でやってみたら次からは自分でできるようになります。

身近な話題をいかに分かりやすく伝えるかにも気を配っています。最近では、小銭を銀行に預け入れると手数料を取られるようになったことを、芝居の形で「なんやねん」ともめる場面も含めて説明しました。相続問題については専門家を呼び、ときには落語会もあります。
前川さんはこの他にも、池田市および大阪府商店街連合会に所属しておられ、地域でのワクチン接種のサポートにも熱心に取り組みされており「『ありがとう』の一言がうれしい」と言います。大人食堂は「孤立、孤食を防ぐ」という深刻なイ
メージではなく、楽しく生活に役立つことを共有しようという明るい場でした。初めての人とでも一緒に食事を楽しみ、話をしたら、ひとりじゃない、またがんばろうと思えます。新しいことも試してみようかと、ちょっと背中を押してくれ
る橋渡しのような食堂でした。お近くで開催されるときにぜひ
ひとづいで。



池田市の昭和初期の古地図を囲んで思い出話

お問い合わせ

大人食堂(会費:1回800円)

連絡先 前川吉晴

☎090・3700・6249

予約制です。詳細は同フェイスブックもご覧ください。

